

文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

令和4年度予算額
(前年度予算額)

2,070百万円
1,945百万円)



事業内容

文化の振興、観光の振興、地域の活性化の好循環を生み出すことを目的とする「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律」に基づく拠点計画及び地域計画の実施等のための事業について支援を行う。

①文化拠点としての機能強化に資する事業に対する支援
※感染症防止対策等の対応が含まれる。



拠点計画（文化観光拠点施設）において実施する事業のイメージ

- 文化資源の魅力向上
 - ・文化資源の調査研究
 - ・文化資源のデータベース化
 - ・鑑賞しやすい展示改修
 - ・専門人材確保



- 文化理解を深める措置
 - ・分かりやすい解説紹介
 - ・多言語アプリ、オーディオガイド導入
 - ・VR・AR等の体験型コンテンツ造成
 - ・ガイドツアー事業
 - ・専門人材確保



背景情報も含めて多言語で解説

- 利便性の向上
 - ・館内案内の多言語化
 - ・キャッシュレス、Wi-Fi整備
 - ・バリアフリー整備（スロープ等）
 - ・夜間・早朝イベントコンテンツ造成
 - ・主要駅等から施設へのバス借上



Wi-Fi



トイレの洋式化



キャッシュレス決済

- ショップ・カフェの充実

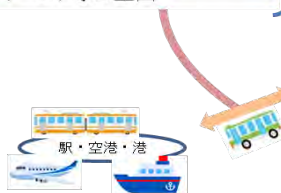
- 国内外への宣伝
 - ・ウェブ等での発信
 - ・JNTOとの連携事業
 - ・専門人材確保

②地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進に資する事業に対する支援
※感染症防止対策等の対応が含まれる。



地域計画において実施する事業のイメージ

- 総合的な文化資源の魅力向上
 - ・地域の文化資源の調査研究
 - ・地域内の複数の文化施設や文化資源を連携させた誘客イベント等の企画



- 利便性の向上
 - ・共通乗車船券の販売
 - ・臨時便の運行
 - ・多言語案内、キャッシュレス、Wi-Fi整備



多言語ガイド

- 国内外への宣伝
 - ・ウェブ等での発信
 - ・JNTOとの連携事業
 - ・専門人材確保

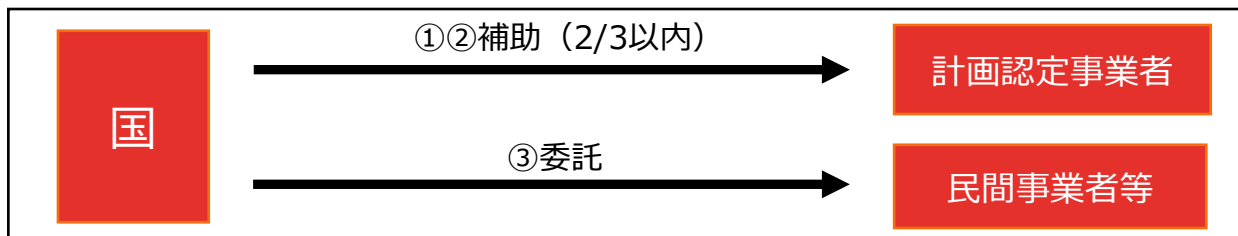


文化施設と事業者の連携

- 文化施設と事業者の連携
 - ・文化体験や宿泊のパッケージツアーの企画
 - ・商店街との共同イベント
 - ・特産品の開発

③計画の策定・推進のための支援

好事例の収集・分析、専門家の派遣、取組事例の横展開のためのセミナー、中間評価及び中間評価を踏まえた制度見直しの提案等を実施。



積算内訳	
①②	1,945,000千円 (45箇所程度)
③	125,000千円

概要

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化・観光振興を図る。



本邦国策を北海道に観よ！
～北の産業革命「炭鉄港」～



琉球王国時代 から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」

事業内容

地域文化財総合活用推進事業

地域が、日本遺産を通じて地域の活性化や観光振興を推進する取組に対する支援

- 人材育成事業：観光ガイドやボランティア解説員の育成等
- 普及啓発事業：ワークショップ、シンポジウム、PRイベント等の開催等
- 調査研究事業：旅行者（訪問予定者）の嗜好性調査等

* 上記各事業において、感染症防止対策等に対応

日本遺産プロモーション事業

- JNTOと連携した海外プロモーションの抜本的強化
- 日本遺産先進モデルの構築
- 日本遺産ポータルサイトを通じた国内外への情報発信、「日本遺産の日（2月13日）」を中心に日本遺産認定地域と連携した普及啓発イベントの開催、ツーリズムEXPOジャパンへの出展等による認知度・ブランド力の向上
- 地域のニーズにあった専門家の派遣（日本遺産アドバイザー派遣事業）による地域活性化の支援
- 民間企業等との連携強化を図るために官民連携プラットフォームの形成

